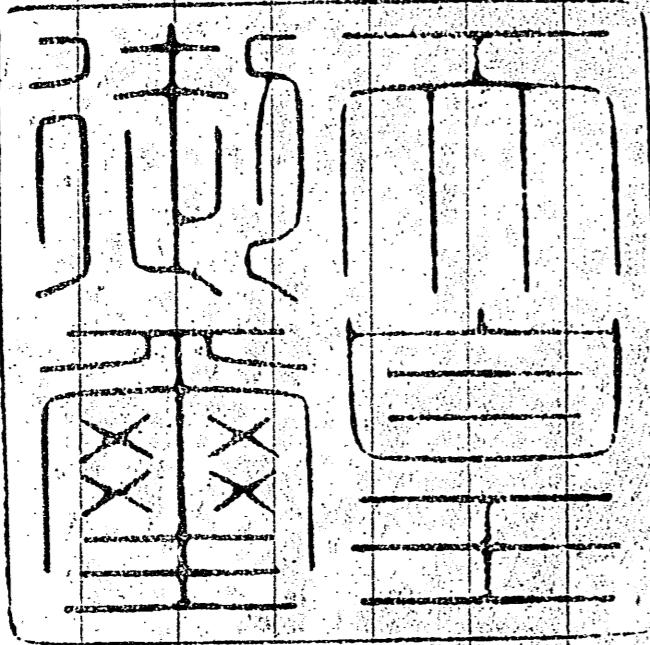


勅令第八十八號

朕重要水産物生産令ヲ裁可シ茲ニ  
之ヲ公布セシム

裕仁



昭和二十年三月一日

内閣總理大臣  
 農商大臣  
 厚生大臣  
 島田俊雄  
 相川勝公

勅令第八十八號

重要水産物生産令

第一條 國家總動員法第八條ノ規定ニ基ク重要水産物ノ生産ニ關スル命令及漁船、漁具其ノ他ノ漁業用器具資材ノ讓渡其ノ他ノ處分ニ關スル命令、同法第十六條ノ二ノ規定ニ基ク漁業ニ屬スル權利ノ貸付又ハ使用ニ關スル命令竝ニ同法第十六條ノ三ノ規定ニ基ク漁業ノ共同經營又ハ委託ニ關スル命令ニ付テハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 農商大臣又ハ地方長官重要水産物ノ生産ヲ確保スル爲必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ漁業ヲ營ム者及漁業ニ従事スル者ノ中當該業務ニ練熟シ漁業生産上基幹タル者ヲ

戦時水産要員トシテ指定スルコトヲ得

第三條 戦時水産要員ハ重要水産物ノ生産確保ノ國家要請ニ應ヘ  
全力ヲ發揮シテ之ガ増産ヲ圖ルベキモノトス

第四條 戦時水産要員漁業ヲ營ムコトヲ罷メ又ハ漁業ニ従事スル  
コトヲ罷メントスル場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依リ農商大  
臣又ハ地方長官ノ承認ヲ受クベシ但シ命令ヲ以テ定ムル場合ハ  
此ノ限ニ在ラズ

第五條 戦時水産要員左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ命令  
ノ定ムル所ニ依リ農商大臣又ハ地方長官ハ戦時水産要員ノ指定  
ヲ解除スルコトヲ得

一 疾病其ノ他ノ事由ニ因リ戦時水産要員タルニ適ヤザルニ至

リタル場合

二 農商大臣ノ指定スル場合

第六條 戦時水産要員左ノ各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキハ  
戦時水産要員指定ノ效果ハ其ノ者ガ軍務ニ服シ又ハ第二號ニ掲  
グル者タル間停止ヤラレルモノトス

一 陸海軍ニ徵集若ハ召集ヤラレ又ハ志願ニ依リ陸海軍ノ現役  
ニ服ヤシメラレタル場合

二 陸海軍學生生徒（海軍豫備練習生及海軍豫備補習生ヲ含ム  
ニ採用ヤラレタル場合

第七條 第二條乃至前條ノ規定ハ重要水産物ノ生産指導上缺クベ  
カラザル職務ニ従事スル者ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノニ付之

ヲ準用ス

第八條 農商大臣重要水産物ノ生産ヲ確保スル爲必要アリト認ムルトキハ漁業生産上基幹タル漁船ヲ戰時基幹漁船トシテ指定スルコトヲ得

戰時基幹漁船ヲ所有スル者又ハ權原ニ基キ占有スル者其ノ所有又ハ占有ニ係ル戰時基幹漁船ニ付貸渡其ノ他ノ處分ヲ爲シ又ハ之ヲ漁業以外ノ用ニ供セントスルトキハ農商大臣ノ許可ヲ受クベシ但シ命令ヲ以テ定ムル場合ハ此ノ限ニ在ラズ  
戰時基幹漁船ノ指定及其ノ解除ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第九條 農商大臣又ハ地方長官重要水産物ノ生産ヲ確保スル爲必

要アリト認ムルトキハ漁業ヲ營ム者ニ對シ一般的ニ漁業ノ時期、場所若ハ方法又ハ漁獲物ノ陸揚其ノ他ノ處理ニ付必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第十條 農商大臣又ハ地方長官重要水産物ノ生産ヲ確保スル爲必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ漁業權者若ハ漁業權ノ借受人ニ對シ當該權利ノ貸付若ハ當該權利ニ係ル漁場ニ他人ヲシテ入漁ヤシムベキコトヲ命ジ又ハ入漁權者其ノ他權原ニ基キ入漁ヲ爲ス者ニ對シ當該權利ニ係ル漁場ニ他人ヲシテ入漁ヤシムルコトニ付同意ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

前項ノ場合ニ於ケル權利ノ貸付若ハ入漁又ハ同意ニ關スル條件ハ當事者間ノ協議ニ依ル協議調ハズ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザ

ルトキハ農商大臣又ハ地方長官之ヲ裁定ス

第十一條 農商大臣又ハ地方長官重要水産物ノ生産ヲ確保スル爲  
必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ命令ヲ以テ定ム  
ル漁業ヲ營ム者ニ對シ當該漁業ノ共同經營又ハ委託ヲ命ズルコト  
ヲ得

前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第十二條 農商大臣又ハ地方長官重要水産物ノ生産ヲ確保スル爲  
必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ命令ヲ以テ定ム  
ル漁船、漁具其ノ他ノ漁業用器具資材（以下漁業用器材ト稱ス）  
ヲ所有スル者ニ對シ其ノ所有ニ係ル漁業用器材ノ讓渡又ハ貸渡  
ヲ命ズルコトヲ得

第十條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ付之ヲ準用ス

第十三條 農商大臣又ハ地方長官ハ國家總動員法第三十一條ノ規  
定ニ基キ漁業ヲ營ム者、漁業ニ従事スル者、漁業用器材ヲ所有  
シ若ハ占有スル者、漁業権者、漁業権ノ借受人、入漁権者又ハ  
漁業権ニ屬スル漁場ニ入漁ヲ爲ス者ヨリ必要ナル報告ヲ徴シ又  
ハ當該官吏ヲシテ事業場、事務所、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ  
業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査ヤシムルコトヲ得  
前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査ヤシムル場合ニ於テ  
ハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯ヤシムベシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス